

社総合庁舎・加東バスターミナル（下川）周辺のにぎわい創出に係るご意見について

1 兵庫県立社高等学校生活科学科地方創生班〔生徒4名・教諭1名〕【R5.11.30】等

《利活用方策～どんなものが(状態で)あれば利用(活用)する?したくなる?～》

- フォトスポットになるもの(景観)⇒知名度が上がる
 - ベンチ(多めに)⇒飲食物などを持って休憩・交流できる
 - イルミネーション
 - 桜等のライトアップ、街灯
 - 道路への距離表示⇒徒歩、子どものかけっこ等で活用
 - 子どものワークショップなどによる護岸への絵画
 - 樹木をいろんな形(デザイン)にする、花木は通年で見られるほうが良い
 - キレイな川⇒川遊びができる
- ※小中学生に意見を聴く(ワークショップ等)など、関わってもらうと来てもらえる(親も来る)

《維持管理方策・参画意志等》

- 維持管理面などについては、総合的な学習の時間を活用するなど、参画できる可能性はある(ボランティア活動などの社会体験(参加)など)
- 兵庫教育大学(ボランティアステーション)においても、ボランティア参画の可能性あり〔電話聴取り〕

2 にぎわい交流施設(haK)利用者〔利用者18名(高校生、40・50・70代市民等)〕【R5.12.4・7・8】

《利活用方策～どんなものが(状態で)あれば利用(活用)する?したくなる?～》

- フリーWi-Fi
- ベンチ(多めに)⇒川を眺めながら飲食などができる
- イルミネーション(イベントからめる、加東ルミナリエなども)
- ライトアップ(時期関係なく)
- クリスマス時の華やかな空間
- たくさんの花、季節の花(コスモスやひまわり等)
- 桜の木(千鳥川や佐保神社とセットで自転車で巡れるなども)、紅葉を楽しめる木
- 遊歩道や飛び石、遊具など⇒子どもが川の中で遊べる
- 魚(メダカ、カブトエビ等の小さい生き物なども)が生息する⇒子どもが川の中で遊べる
- 子どもが自由研究できる
- 中州
- 川の中に渡れる橋(沈下橋のような)
- 安全に川に下りれる階段
- 車が走らない道路
- 雑草等をなくし、見栄えを良くする(防草シートを敷くなども)
- 危なくないようにする(安全対策)

3 ガーデニング アズ(グリーンアドバイザー・カラーコーディネーター)【R5.12.4】

《利活用方策～どんなものが(状態で)あれば利用(活用)される川になる?～》

《維持管理方策・参画意志等》

- 別紙(現実・夢プラン)のとおり



現実プラン



川に目が
向かないように
川沿いの道に
白蝶草を植える



*土が流れないように土止めをして花壇枠を作る

(プランターの場合は常時水やりが必要であり、地植えであれば植物にもよるが水やりの手間が省ける)

(アンティーク風レンガ仕様) (白蝶草(地植え)は、施肥1回、植えた後1週間ぐらいの水やりのみで可能)

*樹木の剪定は景観を乱さないように定期的に行う

*樹木の足元を剪定する

*ピンクロードで増えた白蝶草を移植する

(ハクチョウソウ(ガウラ)：多年草(春～秋)、管理が比較的容易：一部株分け対応可)

*近隣にお住まいの方にボランティアを募集する

(歩いていける、普段歩いておられる方など：きれいな状態にしてから、植えるところからするなど)

*A型看板を現場に置いてボランティアを募集

*グリーンアドバイザーが現場で植物の手入れの実習会を

定期的に行う(参考可能)

現場の状態



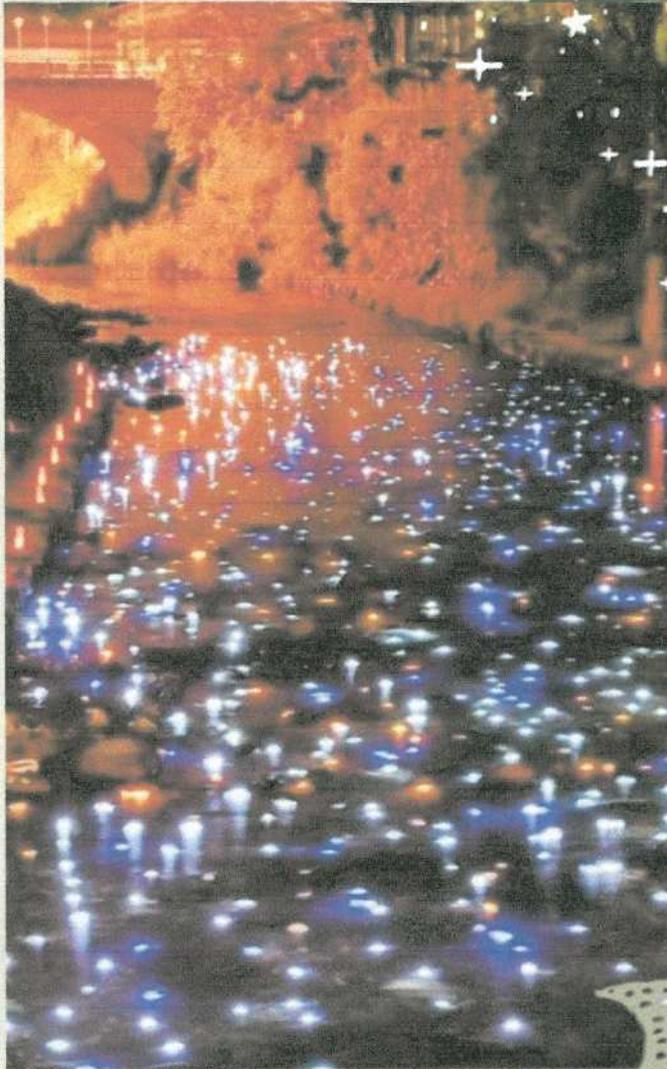
※アナベル(アメリカアジサイ・セイヨウアジサイ：春～夏)も比較的強く、株分けも可能

※冬の植物は難しい

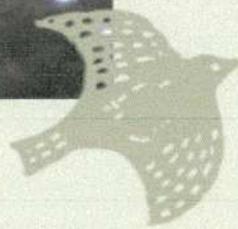
※のり面にはイワダレ草(又はクラビア：高価)で雑草対策(防草シートを敷いた上に、土を被せて植える)をすることも考えられる。のり面のボランティア管理は難しい

※レイズドベッド(フラワーベッド：木の板等で土留めする植栽スペース(花壇))を作ることも考えられる。

夢プラン



カモが遊ぶ水辺と
蛍のように光る川



- *川底の掃除
- *川底をコンクリートなどで整地
- *全体に広がっている茂みを整理して一部の丸い茂みにする
- *桜と桜の間に季節の植物を植える
- *水の流が見える川に
- *階段状の滝を作る
- *カモや鯉、亀などの生き物が見れる川に
- *カモが休めるデッキや家がある
- *夜も楽しめるようにイルミネーションを川の中に設置



現場の状態

